

【第1章 計画策定の趣旨】

・意見なし

【第2章 犯罪被害者等の現状】

- ①被害者目線のデータがないのは残念。被害者に意見を聞くのは難しいと思うが、本気で考えていく必要がある。犯罪被害者等が実際何を必要としているかを把握するため、支援センター利用者等を対象としたアンケートや意見聴取の実施を検討すべきである。また、交通事故、殺人事件、性暴力など被害類型ごとの実態把握も重要であり、今後の施策立案の基礎となる被害者の声を継続的に収集すべき。
- ②犯罪被害者等の置かれている状況について、精神的被害、身体的被害、経済的負担及び二次被害により社会的孤立に至る現状を具体的に記載した方がよい。
- ③性暴力被害など身体的被害が目立たない犯罪もあるため、特定の被害類型に偏ることなく、様々な犯罪被害者が自らを対象と認識できる記載とすべき。

【第3章 犯罪被害者等支援に関する基本方針】

・意見なし

【第4章 犯罪被害者等支援に関する具体的施策】**○施策の柱1 総合的な支援体制の整備**

- ④被害者手帳は重要な施策であるため、施策の柱1にも記載した方がよい。
- ⑤支援人材の育成について、犯罪被害者等支援コーディネーターに限定せず幅広い支援人材の育成を位置付けた方がよい。
- ⑥りんどうハートながのの説明は、簡潔で分かりやすくした方がよい。
- ⑦専門職資格を有していても犯罪被害者支援に関する知識を十分に有しているとは限らないことから、基礎的な研修や養成講座を体系的に実施すべき。また、被害者支援に関する専門性向上やトラウマインフォームドケアに関する知識を有した人材育成を幅広く進める必要がある。
- ⑧専門職でも犯罪被害者等に接する機会が少なく、学ぶ機会が必要であることから、職能団体と連携しながら研修や学習機会を充実させるべき。
- ⑨トラウマインフォームドケアの考え方にに基づき、人材育成の体系を整理することが有効である。

○施策の柱2 相談及び情報提供の充実

- ⑩交通事故に関する相談対応について、示談や損害賠償だけでなく、心身の不調や心理的支援につながる相談支援が受けられることが分かる表現とすべき。
- ⑪交通事故被害者についても犯罪被害者等支援の対象となることが伝わる記載とした方がよい。また、各種支援制度や相談機関につながるができるよう整理すべき。
- ⑫県警アプリ等を活用した犯罪発生状況の情報発信も検討してはどうか。

- ⑬事件後早期に長野犯罪被害者支援センターにつながる事が重要であることから、支援センターの周知強化について計画に位置付けるべきである。
- ⑭高次脳機能障害等に関する支援と障がい者への犯罪被害に関する支援は整理して記載した方がよい。
- ⑮りんどうハートながのの広報に関する記載について、被害者がためらうことなく相談できるよう認知度向上を図る趣旨を明確にした方がよい。
- ⑯りんどうハートながのに関する広報は、県民理解の増進に関する施策との整理も検討した方がよい。
- ⑰支援経過のカルテ化については、情報管理や個人情報保護に十分配慮する必要があり、情報の閲覧範囲や保存方法、削除手続など慎重な検討が必要である。また、相談記録が残ることにより相談のハードルが上がる可能性にも留意すべき。

○施策の柱3 早期回復・生活再建に向けた支援

- ⑱PTSD 等精神的被害への対応として、カウンセリング支援や専門的心理支援体制の充実が重要であり、トラウマに着目した支援体制について今後の課題として認識すべき。
- ⑲後遺症により日常生活に支障を来した被害者について、福祉サービスや生活支援につなぐ具体的な施策を新たに記載した方がよい。
- ⑳日常生活支援は生活困窮者に限定されるものではなく、被害により生活機能が低下した人への支援になるよう整理した方がよい。
- ㉑貸付金制度の必要性に関する意見は依然としてあるため、他制度への接続も含めて支援内容を整理した方がよい。
- ㉒見舞金制度については拡充を志向する姿勢が読み取れる表現としてもよいのでは。
- ㉓りんどうハートながのによる支援は全国的にも充実していることから、その役割や取組を計画上でより明確に示した方がよい。

○施策の柱4 県民の理解の増進

- ㉔トラウマインフォームドケアの考え方を広報啓発、人材育成、研修等に一体的に取り入れ、県全体として推進していくことが重要。
- ㉕被害児童生徒やその家族への配慮を行うため、教職員向けの理解促進や研修を計画に位置付けるべき。
- ㉖犯罪被害者等支援を人権課題の一つとして位置付け、県民一人ひとりの理解を促進する施策を充実させるべき。
- ㉗施策の実施件数等の実績がある事業については、今後の目標や方向性が分かるような記載があるとよい。
- ㉘報道による二次被害についても、県民理解の増進や二次被害防止の観点から計画に反映してほしい。